

平成25年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

大 阪 市 立 新 興 中 学 校

生徒数

95

平均値

| | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 持久走 | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅跳び | ボール投げ | 体力合計点 |
|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-----------|------|--------|-------|-------|
| | kg | 回 | cm | 回 | | 回 | 秒 | cm | m | |
| 男子 | 29.71 | 23.90 | 38.67 | 43.83 | | 78.41 | 8.39 | 183.65 | 23.56 | 36.68 |
| 大阪市 | 29.52 | 27.12 | 40.76 | 49.98 | 410.24 | 83.27 | 8.13 | 189.16 | 20.66 | 40.28 |
| 全国 | 29.21 | 27.58 | 43.11 | 51.08 | 393.90 | 84.98 | 8.04 | 193.68 | 21.01 | 41.78 |
| 女子 | 24.48 | 24.02 | 49.68 | 44.89 | | 53.98 | 8.97 | 172.45 | 12.59 | 50.02 |
| 大阪市 | 24.16 | 22.45 | 43.56 | 44.40 | 292.71 | 55.54 | 9.05 | 163.23 | 13.07 | 47.03 |
| 全国 | 23.76 | 23.03 | 45.12 | 45.27 | 307.17 | 57.20 | 8.88 | 166.18 | 12.97 | 48.42 |

結果の概要

・本校ではシャトルランを選択して実施した。

【男子】

- ・握力、ハンドボール投げの2種目は大阪市平均、全国平均を上回った。
- ・体力合計点では大阪市平均より約4ポイント、全国平均より約5ポイント下回った。

【女子】

- ・反復横とび、シャトルランでは大阪市平均と全国平均より僅差で下回ったが、残りのすべての種目で大阪市・全国平均を上回った。
- ・体力合計点では大阪市平均より約3ポイント、全国平均より約2ポイント上回った。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育委員を中心とした授業での取り組みが徐々にではあるが成果が出てきた。自主的に意欲的に取り組んでいる生徒が増えてきた。

【男子】

- ・自校における昨年度比較では握力以外すべての種目で、昨年度を下回る結果となった。
- ・調査学年に運動が苦手だと感じている生徒が多数いたのか、来年度以降、経年比較していく。

【女子】

- ・すべての種目で昨年度の数値を上回った結果になった。
- ・授業導入時の体力づくりのための基礎運動の効果が年々現れてきている。

中学校男子 基本的生活習慣・運動のきっかけ

結果の概要

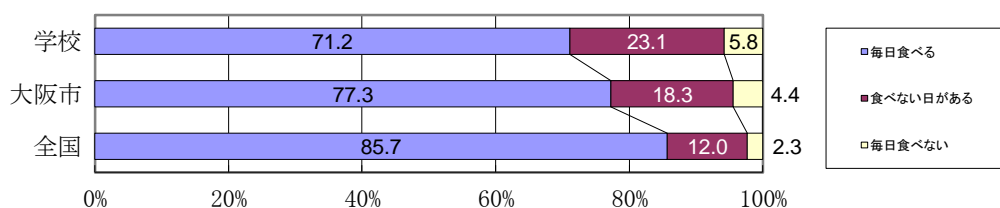
- ・「毎日、朝食を食べている」と回答した生徒は71.22%である。全国平均と比較すると14.5%の開きがある。
- ・「毎日食べない」と回答した生徒が5.8%いることも、今後の成長を考えると憂慮すべきである。
- ・「6時間未満」が11.5%と大阪市・全国平均より少なく、「6時間以上8時間未満」と回答した生徒が71.2%あり大阪市・全国平均を上回っている。
- ・「今後どのようなことがあれば、今よりもっと運動やスポーツをしてみようと思いますか」という質問に対しては「自分が好きな種目、できそうな種目があったら」という回答が57.7%と最も多かった。

質問
番号

質問事項

9

朝食は食べますか



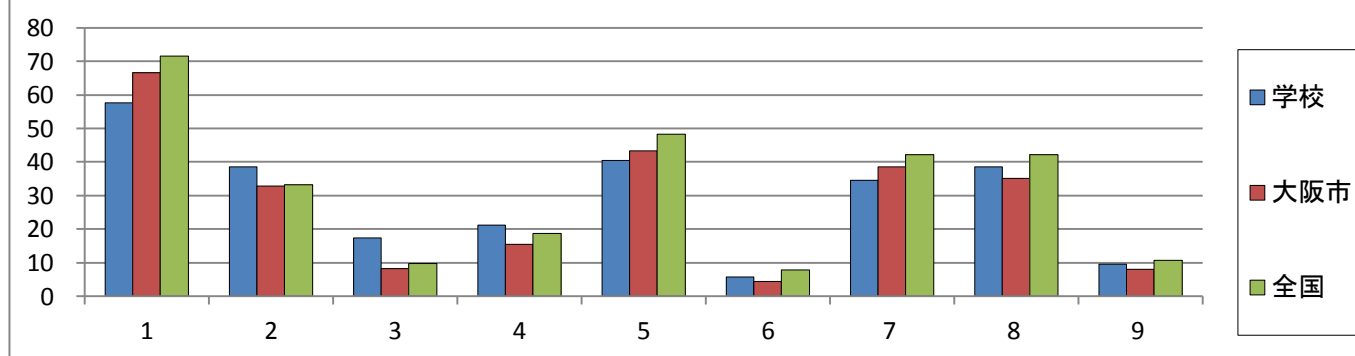
10

1日の睡眠時間



12

今後どのようなことがあれば、今よりもっと運動やスポーツをしてみようと思いますか。



成果と課題

- ・「朝食を食べますか」の質問に対し、「食べない日がある」「毎日食べない」を合わせると約30%と非常に高い。これは睡眠時間の確保するために、朝食を食べないで登校する生徒が多いためである。

今後の取組

- ・食育つうしんの配布によって、生徒・保護者に食の大切さや食に対する意識の向上に取り組んでいる。さらに様々な機会をとらえて啓発活動に取り組んでいく。
- ・基本的生活習慣の定着と保護者への啓発に取り組む。

中学校女子 基本的生活習慣・運動のきっかけ

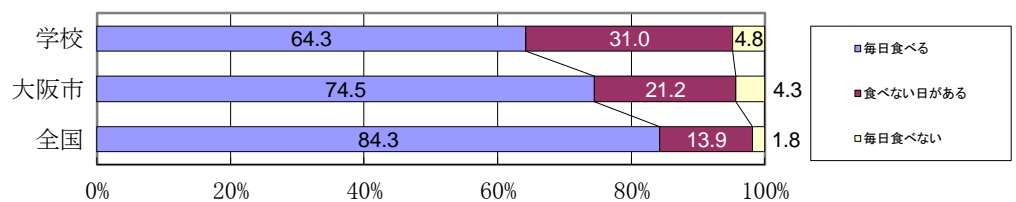
結果の概要

- ・「毎日、朝食を食べている」と回答した生徒は64.3%である。大阪市平均と10%、全国平均と比較すると20%の開きがある。また、「食べない日がある」と「毎日食べない」と回答した生徒の合計が約36%いることも、今後の成長を考えるとすごく憂慮すべきことである。
- ・「6時間未満」が20.9%と大阪市・全国平均より多く、「6時間以上8時間未満」と回答した生徒が55.8%あり大阪市・全国平均を下回っている。
- ・「今後どのようなことがあれば、今よりもっと運動やスポーツをしてみようと思いますか」という質問に対しては「自分が好きな種目、できそうな種目があったら」という回答が75%と最も多かった。

| 質問番号 | 質問事項 |
|------|------|
|------|------|

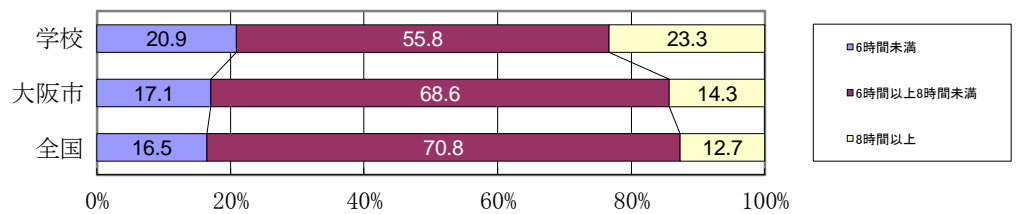
9

朝食は食べますか



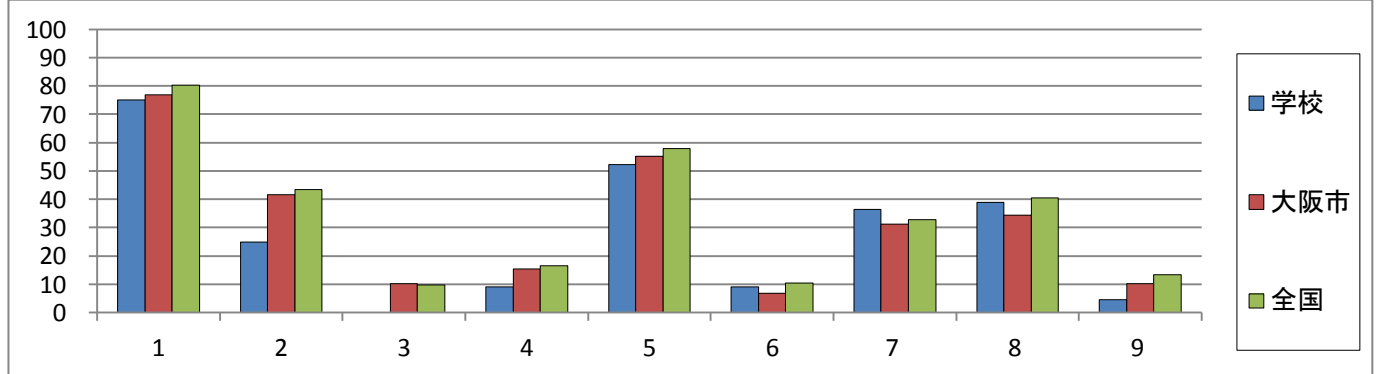
10

1日の睡眠時間



12

今後どのようなことがあれば、今よりもっと運動やスポーツをしてみようと思いますか。



成果と課題

- ・「朝食を食べますか」の質問に対し、「食べない日がある」「毎日食べない」を合わせると約36%と非常に高い。
- ・「6時間未満」が20.9%と「6時間以上8時間未満」と回答した生徒が55.8%合計76.7%。
- ・多くの生徒はLINE等スマートフォンを夜遅くまで利用し、睡眠時間の確保するために、朝食を食べないで登校する生徒が多いためである。

今後の取組

- ・食育つうしんの配布によって、生徒・保護者に食の大切さや食に対する意識の向上に取り組んでいる。さらに様々な機会をとらえて啓発活動に取り組んでいく。
- ・基本的な生活習慣の定着と保護者への啓発に取り組む。

中学校男子 運動・スポーツに対する意識

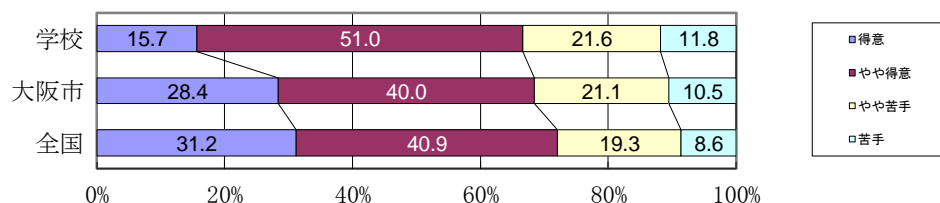
結果の概要

- ・運動やスポーツをすることを「得意」と回答した生徒の割合は15.7%、全国平均31.3%の約半分の結果であった。「やや得意」と回答した生徒との合計の割合66.7%で大阪市・全国平均をわずかに下回る結果である。
- ・運動やスポーツをすることを「好き」と回答した生徒の割合は46.2%、大阪市・全国平均を下回る結果であった。「やや好き」と回答した生徒の合計の割合は88.5%と大阪市・全国の平均を上回っている。

質問番号 質問事項

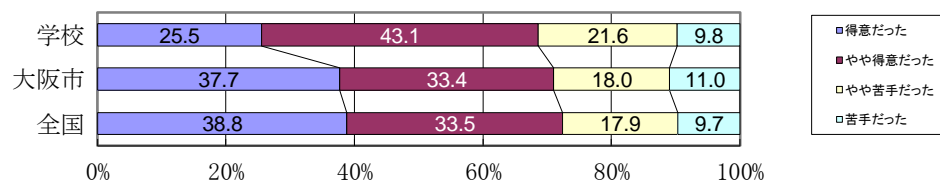
13

運動やスポーツをすることは得意ですか



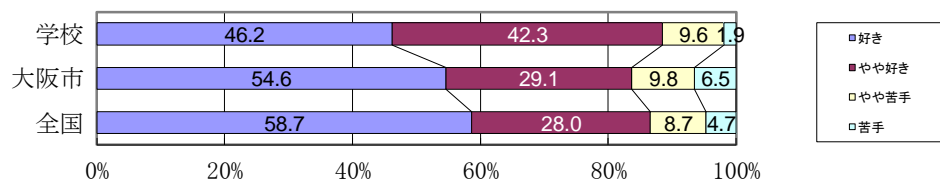
26

小学校5, 6年生のころは運動やスポーツ、運動遊びなどをすることが得意でしたか



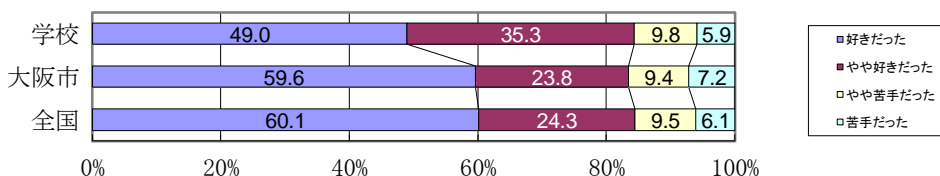
14

運動やスポーツをすることは好きですか



27

小学校5, 6年生のころは運動やスポーツ、運動遊びなどをすることが好きでしたか



成果と課題

- ・運動やスポーツをすることを「苦手」と回答した生徒の割合は小学校5, 6年生の比較で9.8%から11.8%にわずかに増えた。
- ・運動やスポーツをすることを「きらい」と回答した生徒の割合は小学校5, 6年生の比較で5.9%から1.9%に減少した。
- ・「やや苦手」「苦手」を合わせると大阪市・全国平均を上回る結果だが、「ややきらい」「きらい」を合わせた結果は大阪市・全国平均を下回る結果となった。

今後の取組

- ・保健体育の授業や部活動、様々な体育的行事などを通じて、生徒一人一人が活躍できるよう工夫し、苦手意識の克服を図る。

中学校女子 運動・スポーツに対する意識

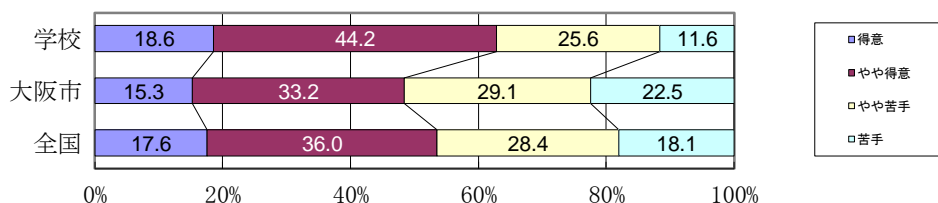
結果の概要

- ・運動やスポーツをすることを「得意」と回答した生徒の割合は18.6%、全国平均17.6%をわずかに上回った。「やや得意」と回答した生徒との合計の割合62.8%で大阪市・全国平均を上回る結果である。
- ・運動やスポーツをすることを「好き」「やや好き」と回答した生徒の合計の割合は79%と大阪市・全国の平均を上回る結果である。

質問番号 質問事項

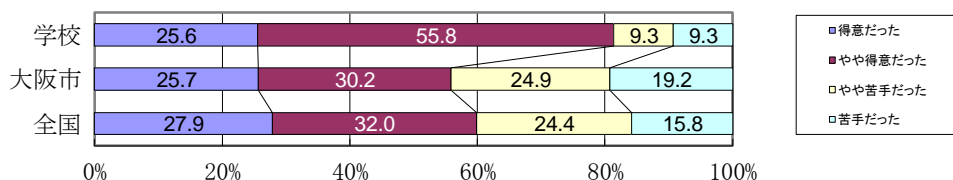
13

運動やスポーツをすることは得意ですか



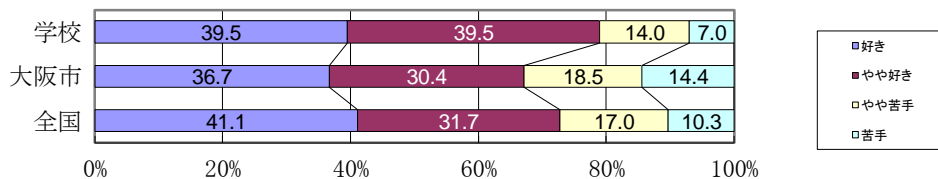
26

小学校5, 6年生のころは運動やスポーツ、運動遊びなどをすることが得意でしたか



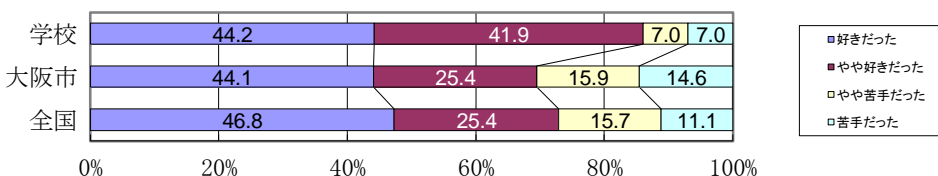
14

運動やスポーツをすることは好きですか



27

小学校5, 6年生のころは運動やスポーツ、運動遊びなどをすることが好きでしたか



成果と課題

- ・運動やスポーツをすることを「苦手」と回答した生徒の割合は小学校5, 6年生の比較で9.3%から11.6%と微増だが、「やや苦手」と回答した生徒の割合が9.3%から25.6%大きく増えた。
- ・運動やスポーツをすることを「嫌い」と回答した生徒の割合は小学校5, 6年生の比較で7.0%と増減がなかったが、「やや嫌い」と回答した生徒の割合が7.0%から14.0%に倍増した。
- ・「やや苦手」「苦手」「やや嫌い」「嫌い」を合わせた結果は大阪市・全国平均を下回る結果となっている。

今後の取組

- ・保健体育の授業や部活動、様々な体育的行事などを通じて、生徒一人一人が活躍できるよう工夫し、苦手意識の克服を図る。

今後どのようなことがあれば、今よりもっと運動やスポーツをしてみようと思いますか。

- 1 自分が好きな種目、できそうな種目があったら
- 2 上手にできなくても自分のペースで運動やスポーツを行うことができたから
- 3 授業でていねいに教えてもらえたら
- 4 一人でもできるものがあったら
- 5 友達といっしょにできたら
- 6 家族といっしょにできたら
- 7 いつでも自由に使えたり遊べたりする場所があったら
- 8 学校の中で自由な時間があったら
- 9 自分の体力、運動能力や体のことで不安なことがあったら
- 10 友達にさそわれたら
- 11 先生や家族からすすめられたら
- 12 運動やスポーツで活やくしている選手、有名人に教えてもらえたら
- 13 体型の変化に効果があると分かったら